

2024/4/1

東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-5859

先週のマーケット動向(3月25日～3月29日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,343.8	1,353.0	1,334.6	1,347.2	+8.8
JPY/KRW	8.8752	8.9275	8.8235	8.8971	+0.052
KOSPI	2,756.59	2,779.40	2,731.70	2,746.63	▲1.93

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は上昇。週初 1,343.8 ウォンでオープン後、1,344.5 ウォンまで上昇し約 2 か月振りの水準に上昇。しかし、その後人民元の基準値が元高方向に設定されて人民元が上昇すると、ウォンも連れ高推移した。翌 26 日も同じく人民元動向を警戒しながらの推移。27 日もドル高基調で推移するとドル/ウォンは年初来高値を更新。28 日にも再度更新し 1,353.0 ウォンの週高値をつけた。その後は達成感や月末に関連した輸出勢による決済需要から下落。29 日は夜間に控える米 PCE デフレーターやパウエル FRB 議長講演に対する警戒感が重しとなり、軟調地合いで推移。結局前週末比+8.8 ウォンの 1,347.2 ウォンでクローズした。

今週の見通し

先週末、パウエルFRB議長は利下げについて急がないと発言。PCEデフレーターも市場予想通りの結果となった。今週は米重要経済指標の発表を複数控える為、米金融政策の行方を見通す上で注目されよう。また、週末に発表された中国PMIは良好な結果に。これらの結果から人民元安進行が抑制されれば、ウォンの上昇余地も限定的か。欧・米市場はイースター休暇明けということもあり、やや動き鈍く、ドル/ウォンはレンジ推移を想定する。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1325 ~ 1355	8.75 ~ 9.05	149.0 ~ 152.0

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 1日(月) 米 3月 製造業PMI 確報値
米 3月 ISM製造業景況指数
日 1Q 日銀短観
- 2日(火) 米 2月 耐久財受注 確報値
欧 3月 製造業PMI 確報値
米 2月 製造業受注
韓 3月 CPI
- 3日(水) 米 3月 サービス業PMI 確報値
米 3月 ISM非製造業景況指数
中 3月 総合PMI
中 3月 サービス業PMI
米 3月 ADP雇用統計
- 4日(木) 米 3月 失業保険新規申請者数
欧 3月 サービス業PMI 確報値
- 5日(金) 米 3月 非農業部門雇用者数
米 3月 失業率
韓 2月 国際収支

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。